3099	162	題号不明	茂惠一郎	3099	言語	竹伐つてかんかんと積む山の寺	2005	『二乃座』	78	￥46	￥1	￥1	秋
3100	162	題号不明	茂惠一郎	3100	言語	地芝居の松にはいつも月懸り	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	289	￥46	￥1	￥1	秋
3101	162	題号不明	茂惠一郎	3101	言語	破れ傘ばかりが残り茸汁	2005	『二乃座』	154	￥46	￥1	￥1	秋
3102	162	題号不明	茂惠一郎	3102	言語	秋興や拾ひては捨つ河原石	2005	『二乃座』	151	￥46	￥1	￥1	秋
3103	162	題号不明	茂惠一郎	3103	言語	浜松の城へ登るも文化の日	2005	『二乃座』	159	￥46	￥1	￥1	秋
3104	162	題号不明	茂惠一郎	3104	言語	かりがねの棹片雲に紛れざる	2019	『俳句歳時記　第五版』	624	￥46	￥1	￥1	秋
3105	162	題号不明	茂惠一郎	3105	言語	邯鄲のふたつ音となり触れ合へる	2005	『二乃座』	214	￥46	￥1	￥1	秋
3106	162	題号不明	茂惠一郎	3106	言語	村役のひとつを辞して秋蚕飼ふ	2005	『二乃座』	211	￥46	￥1	￥1	秋
3107	162	題号不明	茂惠一郎	3107	言語	南無阿弥陀十遍唱へ柿甘し	2005	『二乃座』	15	￥46	￥1	￥1	秋
3108	162	題号不明	茂惠一郎	3108	言語	砂防林二十重の松の色変へず	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	508	￥46	￥1	￥1	秋
3109	162	題号不明	茂惠一郎	3109	言語	桐一葉緩急おのづからありぬ	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	511	￥46	￥1	￥1	秋
3110	162	題号不明	茂惠一郎	3110	言語	若狭路はこれからが大雪と聞く	2005	『二乃座』	177	￥43	￥1	￥1	冬
3111	162	題号不明	茂惠一郎	3111	言語	雪起し白樺の幹ひびきあふ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	125	￥43	￥1	￥1	冬
3112	162	題号不明	茂惠一郎	3112	言語	おのが影浮沈し枯野わたり切る	2005	『二乃座』	16	￥43	￥1	￥1	冬
3113	162	題号不明	茂惠一郎	3113	言語	凍滝の瑠璃光浄土目のあたり	2022	『新版　角川俳句大歳時記　冬』	162	￥43	￥1	￥1	冬
3114	162	題号不明	茂惠一郎	3114	言語	窓に陽の残る頃より薬喰	2005	『二乃座』	166	￥43	￥1	￥1	冬
3115	162	題号不明	茂惠一郎	3115	言語	これは鹿猪よ熊よと薬喰	2005	『二乃座』	167	￥43	￥1	￥1	冬
3116	162	題号不明	茂惠一郎	3116	言語	煮詰まりて平らとなりぬ牡丹鍋	2005	『二乃座』	166	￥43	￥1	￥1	冬
3117	162	題号不明	茂惠一郎	3117	言語	大阪へ来ててつちりを昼間から	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	271	￥43	￥1	￥1	冬
3118	162	題号不明	茂惠一郎	3118	言語	目貼して音なき夜となりにけり	2019	『俳句歳時記　第五版』	798	￥43	￥1	￥1	冬
3119	162	題号不明	茂惠一郎	3119	言語	湯が沸くと子が呼びに来る狩の宿	2005	『二乃座』	95	￥43	￥1	￥1	冬
3120	162	題号不明	茂惠一郎	3120	言語	竹馬の一芸富士を股覗き	2005	『二乃座』	103	￥43	￥1	￥1	冬
3121	162	題号不明	茂惠一郎	3121	言語	蒼然と山の月の出狐啼く	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	471	￥43	￥1	￥1	冬
3122	162	題号不明	茂惠一郎	3122	言語	笹鳴の笹に触れたる音すなり	2005	『二乃座』	92	￥43	￥1	￥1	冬
3123	162	題号不明	茂惠一郎	3123	言語	群千鳥砂丘に出ては翻る	2005	『二乃座』	158	￥43	￥1	￥1	冬
3124	162	題号不明	茂惠一郎	3124	言語	白鳥にとどくは白鳥守の声	2005	『二乃座』	163	￥43	￥1	￥1	冬
3125	162	題号不明	茂惠一郎	3125	言語	白鳥のかなしきまでに穢れなし	2005	『二乃座』	164	￥43	￥1	￥1	冬
3126	162	題号不明	茂惠一郎	3126	言語	凍蝶や吾も庭に出て凍つるなり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	532	￥43	￥1	￥1	冬
3127	162	題号不明	茂惠一郎	3127	言語	月の出に風をさまりぬ冬桜	2008	『俳句歳時記　第四版』	826	￥43	￥1	￥1	冬